I-O DATA

必ずお読みください AV-LS300 Series

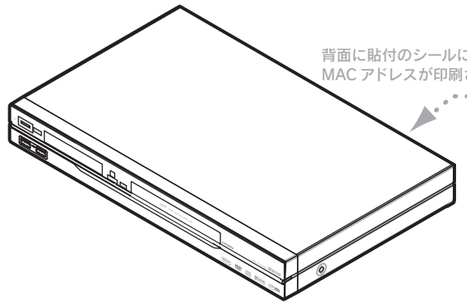
Y-MANU200015-01

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。□にチェックを付けながら、ご確認ください。

□ **本体（1台）**



□ **AV-LS300 Series サポートソフト（1枚）[CD-ROM]**



・DiXiM Media Server（DLNA Server ソフト）
・AVeL Link Advanced Server（機能アップソフト）
・画面で見る取扱説明書（電子マニュアル）

□ **AV ケーブル（1本）**
［約 1.5m］



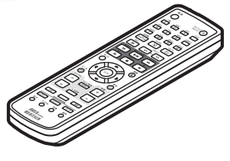
□ **無線 LAN アンテナ（1 本）**
［有線 LAN モデル (AV-LS300D) には添付されていません］



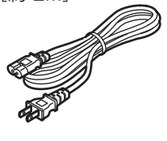
□ **LAN ケーブル（1本）**
［ストレート：約 1.5m］



□ **リモコン（1個）**



□ **電源ケーブル（1本）**
［約 2m］



□ **リモコン用乾電池（2 個）**
［単三形乾電池：動作確認用］



☑ **必ずお読みください（1枚）[本書]**

□ **セットアップガイド（1枚）**

□ **使用ガイド（1枚）**

□ **ハードウェア保証書（1枚）**［箱に記載］

ユーザー登録をお願いします

① ユーザー登録に必要なシリアル番号(S/N)をメモします。

② ユーザー登録ページでユーザー登録します。

http://www.iodata.jp/regist/

●無線 LAN モデル (AV-LS300DW)



●有線 LAN モデル (AV-LS300D)



参考 **●箱・梱包材は**
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

※ イラストは実物と若干異なる場合があります。

動作環境

対応 OS	日本語版 Windows XP Home Edition 日本語版 Windows XP Professional
LAN	**有線** LAN アダプター **無線** IEEE 802.11g,IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN アクセスポイント / アダプター
CD-ROM ドライブ	サポートソフトのインストールに必要

資源有効利用促進法、JIS C 0950 に定める化学物質の含有情報は、http://www.iodata.jp/jmoss/ をご参照ください。

お問い合わせ

ハードウェアや AVeL Link Advanced Server についてのお問い合わせ

❶ まず、【困った時には】をご覧ください。
デスクトップ上のショートカットで『画面で見る取扱説明書 for AV-LS300』が起動できます。それの【困った時には】をご覧になることで問題が解決することがあります。

❷ 次に、弊社ホームページをご覧ください。
サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などもご覧ください。
サポートセンターに寄せられた事例などによる最新の情報やトラブルシューティングを掲載しています。

http://www.iodata.jp/support/

❸ 最新のサポートソフトにバージョンアップすることをお試しください。
これにより、問題が解決することがあります。
サポートソフトは、こちらからダウンロードできます。

http://www.iodata.jp/lib/

専用ダウンロードキー：

❹ それでも解決できないときは…

住所 〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター 宛

電話 本社・・・**076-260-3646** 東京・・・**03-3254-1036**
※受付時間 9:30 ～ 19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX 本社・・・**076-260-3360** 東京・・・**03-3254-9055**

Web **http://www.iodata.jp/support/**

●お知らせいただく事項
・ご使用の弊社製品名。
・ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
・ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
・トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

DiXiM Media Serverについてのお問い合わせ

DiXiM Media Server

●事前にユーザー登録が必要です
DiXiM Media Serverのユーザー登録は、Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]－[DigiOn]－[DiXiM ユーザー登録] をお選びください。
インターネットによる登録が不都合な場合は、本製品がセットアップされた環境（セットアップ時に変更しない場合は C:¥Program Files¥DigiOn¥DiXiM Media Server）の中にある Registration.pdfを印刷し、必要事項およびアンケートをご記入のうえ、FAXまたは郵便でお送りください。

●デジオン サポートセンター
e-mail **support@digion.com**
FAX※ **092-833-6278**
営業時間 月～金曜日（祝祭日及び弊社特別休業日を除く）
AM 10:00 ～ 12:00 / PM 1:00 ～ 5:00

※ FAX でのお問い合わせの際は、本製品がセットアップされた環境（セットアップ時に変更しない場合は C:¥Program Files¥DigiOn¥DiXiM Media Server）の中にある Support.pdf を印刷し、必要事項およびアンケートをご記入のうえ、送信してください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● 本製品は、米国特許その他の知的財産権で保護されているコピー保護技術を組み込んでいます。このコピー保護技術を使用するには、Macrovision の承諾を得なければなりません。Macrovision の承諾を別途得ている場合を除き、このコピー保護技術は、家庭での使用その他限定的なテレビ視聴での使用を意図しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブリは、禁止されています。
● ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
● Dolby, ドルビー及びダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
● 本製品は HDMI™ 技術を採用しています。
HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
● DigiOn、DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

修理

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

● **お客様が貼られたシールについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

● **修理金額について**
・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※ 保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※ 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

● メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

● これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

● 修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

● 修理をご依頼ください
・修理は、下の送付先にお願いいたします。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※原則として、修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※送付の際は、紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

修理品の返送

・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各 1 部だけ複写できるものとします。
8) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に 1 台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

それぞれの表示について

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例：「発火注意」

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例：「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例：「電源プラグを抜く」

警告

異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生したらすぐに使用を中止してください

電源プラグを抜く

万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

装置内部へ異物を入れないでください

禁止

内部に金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。

ケースカバーの取り外し

感電注意

ケースカバーを取り外さないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、触ると危険です。

本機の上に乗らないでください

禁止

倒れたり、こわれたりしてけが、故障の原因になります。
※ 特に、小さなお子様にはご注意ください。

水でぬらさないでください

水ぬれ禁止

雨天、降雨中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は特にご注意ください。

内部のレーザー光線を直視しない

禁止

直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。

落下などによる衝撃を与えた場合は、使わない

禁止

落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源ケーブルについて

厳守

- ●必ず添付の電源ケーブルを使用してください。
- ●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、熱器具の側では使わないでください。
- ●電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。不完全な場合は、接触不良で火災の原因になります。
- ●電源プラグが抜けやすくなるため、コンセントの周りには物を置かないようにしてください。
- ●電源ケーブルを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- ●電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- ●本機を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。

厳守

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

本機の上に物を置かない

禁止

本機が破損し、火災・感電の原因になります。
特に、花びん、植木鉢、液体の入った容器が倒れた場合、火災、感電の原因となります。
もし内部に物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機は下記のような場所で使用しない

禁止

故障の原因になります。

- ● 水分や湿気の多いところ
- ● 振動や衝撃の加わるところ
- ● 温度差の激しいところ
- ● 直射日光の当たるところ
- ● 閉めきった自動車など、高温になるところ
- ● 風通しの悪いところや狭いところ（上 5cm ほど空ける）
- ● ほこりの多いところ
- ● 不安定なところ
- ● 熱器具の近く

温度差のある場所への移動

厳守

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用する場所で電源を入れずにそのまま数時間放置してからお使いください。

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

禁止

電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

液が目に入ったとき	目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
液が体や衣服に付いたとき	すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください

厳守

電池で以下のことにご注意ください

禁止

液が漏れて、けがややけどの原因になります。

- ● 充電しない
- ● 電子レンジ・オーブンに入れない
- ● 火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らしたりしない
- ● 新しい電池と使用済み電池の混用、乾電池の異種混用はしない
- ● （+）（−）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しない
- ● くぎを刺したり、分解・改造をしない
- ● ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばない
- ● 60℃以上の場所、車中での放置しない
- ● （+）（−）を逆に使用しない
- ● 定格条件以外での使用をしない

電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください

厳守

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

本機を病院内で使用しないでください。

禁止

医療機器の誤動作の原因になることがあります。

危険

本製品を修理・分解・改造しないでください

分解禁止

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

注意

金属などの端面への接触

電源プラグを抜く

本体の移動などで金属やプラスチック部分に万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

ケーブルについて

厳守

- ● ケーブルは足などに引っ掛けないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因になります。
- ● ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

決められた設置をしてください

厳守

本機を横倒し、逆さまなどに設置しないでください。

不安定な場所に置かない

禁止

内部に金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池をリモコンから取り出してください

厳守

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因になります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。

接続したままで移動しない

禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
電源コードやアンテナ線、接続コードを外したこと確認してから移動してください。

本機でデータ通信中に電源を切らないでください。

禁止

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。

厳守

- ● メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
- ● 正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
- ● ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
- ● メディアに異物（DVD-R や CD-R メディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

使用上のご注意

● 本製品に付いた汚れなどを落とすとき

・キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。また、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり塗装がはげることがあります。
・化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

● 無線LAN機能を使用する際のご注意

■本機は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
本機を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。
・以下の近くでは使用しないでください。
電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
○ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
○工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
○特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
・携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本機の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線 LAN とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本機の近くでこれらの機器を使用しても、本機の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器を無線 LAN 製品に近づけた場合は、本機を含む無線 LAN 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
・間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本機で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！
無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
・通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報・メールの内容・等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
・不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

● ファームウェアの更新について

弊社では随時、ファームウェアのバージョンアップを行っております。
ファームウェアの更新により機能の改善や向上が得られる場合もございますので、最新バージョンのファームウェアのご使用をおすすめ致します。
※『画面で見る取扱説明書』の【ファームウェアの更新】をご覧ください。

R100 古紙パルプ配合率 100%
再生紙を使用しています

PRINTED WITH SOY INK この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆油インキを使用しています。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2006.05.22 発行

Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.